



3年2組の総合の ホームページ

令和6年度 藤戸台小学校 3年2組

ぼくたちのクラスは、
総合のじゅぎょうで、
SDGsをめあてにした、
いろいろなことに
活動しています。

まず、エスディージーズの

内ようを教えす。

エスディージーズは、2015年から、
2030年までに、たっせいしないと、
いけないもくひようを世界で、
きょうカして、たっせいする

内ようのことです。

エスディージーズは、17こあります。

1つ目が、**ひんこんをなくそう**

ひんこんとは、自分たちが生きるための
さいていげんのことができないことです。
いろいろな国の人たちが日本では、できること
がほかの国の人たちには、できないから、これ
は、日本の少しの人たち
が学校に行けるのは、当たり前
では、ないから、当たりの
ように思わないでください。



2つ目は、**きがをゼロに**

きが十分な食べ物が食べれずにきちんと、
けんこうをたもつことが出来ないこと
です。だから、毎日ふつうにごはんを
食べられると、思わないでください。
そして、他の国の人たちは、
きれいな食べ物でも、食べないと
いけないから、できるだけごはん
を残さないで、食べてください。

2 飢餓を
ゼロに



3つ目は、すべての人に

けんこうとふくしを

ふくしとは、あらゆる年れいのすべての人々の
けんこうてきな生活をかくほする
ことをふくしといいます。けんこうとは、
人々ができるだけ、びょう気に、
ならないように、毎日楽しく
くらせることをけんこうと、
いいます。

3 すべての人に
健康と福祉を



4つめは、しつの高い教育をみんなに
あらゆる人たちにしつの高い教育を
みんなに受けられるかんきょうを
世界全体の子どもたちがいろいろなしつの高い
教育を受けれるためには、
この日本は、普通に学校に
行けるけども、他の国は、
そうではないことなので、
しっかり学校にいらしてください。

4 質の高い教育を
みんなに



5つ目は、ジェンダーびょうどうを じつげんしよう

ジェンダーとは、男女のしゃかいてき・ぶんかてきせいさを考えるようごを表します。男女かんけいなく、男女のしゃかいをびょうどうに、しゃかいをじつげんすることを表します。だから、男女かんけいなく、生活をおくってください。!

5 ジェンダー平等を
実現しよう



6つ目は、**あんぜん**な水とトイレを せかいじゅうに

あんぜんな水は、せかいにあるんじゃないかと、思うかもしれないけども、ちがいます。ほかの国は、**どろ**水をのむ国もあります。だから、日本の水を大切にのんでください。そして、他の国には、**トイレ**は、あまりないから大切にしてください。

6

安全な水とトイレ
を世界中に



7つ目は、エネルギーをみんなに そしてクリーンに

エネルギーとは、かつ力・せい力・元気・
こうどう力・かつどう力が地球全体の人に
とどいたら、その人は、よくはたられます。次
に、クリーンとは、
きれいにするいみがあります。
だから、エネルギーがきれいに
なったら、体がよくなります。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8つ目は、はたらきがいもけいざいせい長も
はたらきがいもけいざいせい長もとは、
自分たちが生きるための、ちん金を
もらえる社会をじつげんさせる、
目ひょうです。だから、どれだけ、
はたらいたら、いいとかじゃ、
なくて、その人が、
生きるためのちん金を
わたしたりしてください。

8 働きがいも
経済成長も



9つ目は、さんぎょうとぎじゅつ

かくしんを作ろう

さんぎょうとは、生活にひつようなものやサービスを生み出すことをいみます。だから、そういう、さんぎょうのぎじゅつを作っていったら、いろいろな人のくらしが楽になります。だから、いろいろな人にさんぎょうをあたえると、暮らしが楽になります。

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



10つ目は、人や国のふびょうどうを なくそう

人がくらすまちでは、「どろみずをのめ」と言われてる国があります。その国では、日本のようにきれいな水をのめないなので、その国の人たちは、生きるかちがないように思われています。だから、人や国のふびょうどうをやめてください。



11つ目は、すみ続けられるまちづくりを
すみ続けられるまちは、せんそうなどで、くずさ
れたりした家などが、もう一ど、
くずされるかもしれないから、この、
目ひょうができました。だから、
せんそうなどが、おこっても、
だいじょうぶな家などを作るため
にどうすればよいのかを
今、考えています。

11 住み続けられる
まちづくりを



12つ目は、つくるせきにんつかうせきにん
つくるせきにんつかうせきにんは、
いろいろなせきにんがあります。
たとえば、食べ物で、そのふくろの中に、
へんなウイルスが入っていたら、びょう気にか
かるかもしれないから、
つかうせきにんとつくるせきにん
を考えてしてください。

12 つくる責任
つかう責任



13つ目は、きこうへんどうにぐたいてきな
たいさくを

きこうへんどうとは、しぜんに大きなえいきょう
をあたえることをいみします。

そこで、きこうへんどうがきたときに、
どうしたら、たいおうが
できるのかのたいさくをいみする
もくひょうです。だから、大きな
しぜんのへんどうにたいさくを、

13 気候変動に
具体的な対策を

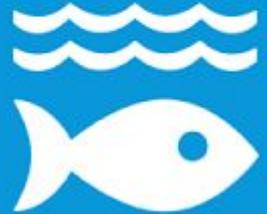


14つ目は、海をゆたかさをまもろう

海の中では、人が捨てたと思われる、ゴミがたくさんおちています。公園にゴミをすてたとしても、風などで、川にとんでいき、そして、流れて、海へ行き、そして、海にゴミがふえて、いきます。だ

から、そこらへんにゴミが捨てたとしても、海へは、いきます。だから、ゴミを捨てないでください

14 海の豊かさを
守ろう



15つ目は、**りくのゆたかさをまもろう**

りくのゆたかさをまもろうとは、自分たちが生きるための、りくがおちつているままで、の意味がこめられています。そして、りくのゴミが少しでも、へるようにの意味がこめられています。

だから、**りくのゆたかさをまもらないと、いけないんです。これからは、ゴミを捨てないでください**

15 陸の豊かさも
守ろう



16つ目は、へいわとこうへいをすべての 人に

へいわは、いい、けども、こうへいは、
わるい、そこの、びょうどうさをせかい
みんなに、知ってもらいたい、意味が
こめられています。だから、まず、
人と人のびょうどうさを知って、
ください。それから、この、
目ひょうをたっせいできます。

16 平和と公正を
すべての人に



17つ目は、パートナーシップで目ひょうを たっせいしよう

パートナーシップとは、関係者ととくべつな関係者以外の人と、きょうりよくし、いろいろなことをたっせいするという、
もくひょうです。

パートナーシップで、関係者と、関係者以外の人と、きょうりよくして、達成する目標です。

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



とくに、大事な目標だと、思うのが、
すべての人にけんこうとふくしを
あんぜんな水とトイレをせかいじゅうにとどける
ことです。

この日本は、平和に暮らせて、いますが、
他の国は、平和には、暮らせていません。
今の発表で、それがわかってくれれば、
うれしいです。これで、エスディー・ジーズ
ないような発表を終わります。

の